

第 49 回 研究倫理審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和 4 年 8 月 12 日 (金) 16 : 00 ~ 17 : 07
開催場所	2 階第 1 会議室
出席委員	原田和昌、時村文秋、山田浩和、太田日出、笹井浩行、桜井良太、濃沼政美、松嶋由紀子、那須行信、奥田晶彦、伊藤なほ子、森淑子、山代きよみ、山田晋太郎、八代嘉美
議題および審議結果を含む主な議論の概要	<p>審議事項は以下の通りである。</p> <p>【開催審査】</p> <p>1. 新規申請 (継続審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R22-009 : コミュニケーションロボットが高齢者の心身の健康に与える効果の検証 <セコム株式会社 SMART プロジェクト : 河村 雄一郎> (代理申請 : 社会参加と地域保健研究チーム 村山 洋史) <p>保留</p> <p>2. 実施状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-011 : COVID-19 が認知症のリスクをもつ高齢者の心理機能や身体機能、日常生活へ与える影響の調査 <社会参加と地域保健研究チーム : 藤原 佳典> <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-024 : 認知症とともに暮らせる社会の構築に向けた農園プログラムの実行可能性の検証 <自立促進と精神保健研究チーム : 岡村 毅> <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-027 : 渋谷区高齢者における介護予防の取り組みの効果検証 <社会参加と地域保健研究チーム : 藤原 佳典> <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-031 : 運動疫学セミナーの評価に関する調査研究 <自立促進と精神保健研究チーム : 笹井 浩行> <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-013 : 高齢者におけるバンコマイシンとタゾバクタム/ピペラシリン併用時の腎障害発症リスク因子の探索 <薬剤科 : 瀧川 正紀> <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-016 : 術前後フレイル評価の短期的・長期的有用性の検討 <外科 : 中里 徹矢> <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-030 : 閉塞性大腸癌に対する大腸ステントによる腫瘍内微小環境に及ぼす影響 <老年病理学高齢者がん : 石渡 俊行> <p>承認</p>

【報告】

①新規申請

- ・ R22-018 : 通所施設、在宅介護、通いの場を利用する高齢者への栄養支援に関する助言
効果の検証
＜自立促進と精神保健研究チーム：本川 佳子＞
- ・ R22-020 : 高齢者末梢血中の幹細胞におけるトランスクリプトーム解析
＜HAIC 研究開発ユニット：吉岡 まみ＞
- ・ R22-022 : 網膜静脈閉塞症患者の抗 VEGF 製剤硝子体注射前後の前房フレア値の変化と
薬剤による相違
＜眼科：池上 靖子＞
- ・ R22-023 : 抗凝固薬内服者における内視鏡的乳頭切開術の後出血率に関する多施設共同研究
＜消化器内科：保坂 祥介＞
- ・ R22-024 : 急性肺炎患者における治療前血液培養採取の意義を検討する観察研究
＜呼吸器内科：石橋 昌幸＞

②変更申請

- ・ R20-09 : J-TRC オンサイト研究
＜脳神経内科：岩田 淳＞
- ・ R20-017 : 多分野合議による間質性肺炎診断に対する多施設共同前向き観察研究
Providing Multidisciplinary ILD diagnoses (PROMISE) study
＜呼吸器内科：山本 寛＞
- ・ R20-018 : 特発性間質性肺炎の前向きレジストリの構築とインタラクティブ MDD 診断シス
テムを用いた診断標準化に基づく疫学データの創出—AI 診断システムと新規バ
イオマーカーの開発
＜呼吸器内科：山本 寛＞
- ・ R21-008 : 中高年者の健康と生活に関する長期縦断研究 (JAHEAD 第 10 回調査)
＜社会参加と地域保健研究チーム：小林 江里香＞
- ・ R21-027 : 高齢者における介護予防の取り組みの効果検証
＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞

- R21-79 : アウトリーチ型認知症高齢者相談事業の対象となる高齢者に関する調査
＜福祉と生活ケア研究チーム：井藤 佳恵＞
- R21-033 : 都市高齢者の社会・経済・健康格差を乗り越える研究（お達者健診郵送調査）
＜福祉と生活ケア研究チーム：大淵 修一＞
- R21-055 : コロナ禍における健康情報についての調査研究
＜福祉と生活ケア研究チーム：光武 誠吾＞
- R21-065 : 巨細胞性動脈炎の末梢血 RNA-seq による病態病勢関連因子の探索
＜膠原病・リウマチ科：小林 聖未＞
- R21-121 : 認知症スクリーニング AI モデルの開発
＜放射線診断科：亀山 征史＞
- R22-015 : MCI-Reversion の影響因子、バイオマーカー、画像の層別化縦断研究
＜理事長：鳥羽 研二＞

③終了報告

- R20-023 : 高齢者におけるテイコプラニンの血中濃度予測精度調査および血中濃度予測に有用な腎機能評価方法の探索
＜薬剤科：瀧川 正紀＞

④2022年7月度の第48回研究倫理審査委員会議事録について提示した。

以上